

# 魔法の種 プロジェクト 活動報告書

報告者氏名: 武内美佳 所属: 和歌山県立みくまの支援学校 記録日: H29年2月7日

キーワード: コミュニケーション, 表現, 生徒理解

## 【対象児の情報】

○学年 高等部2年 男子

○障害名 肢体不自由 知的障害 脳性麻痺

### ○障害と困難の内容

対象生徒と話をすると(生徒)「おにじ(放課後等デイサービスの『虹』)」(教師)「そうやね。きょうは虹やね。」(生徒)「おにじ あちがう」(教師)「残念!今日は虹です。」というような、同じことを5分でも10分でも繰り返すパターン化されたやりとりが多い。会話の相手は限られ、限られた相手である実施者も分かっているようにみえても分かっていないことが多くあり、対象生徒とのパターン化されたやりとりより話が広がることが少ない。また、休み時間にiPadが近くにあると自分でアプリを起動して遊んでいるが、iPadがないときはぼんやりと過ごしてしまうことが多い。

好悪・快不快	◎	マッサージをされていて気持ちのいい時には笑顔で応えることができる。しかし、温タオルで顔を拭く時は、苦手なため顔をそむけながら大きな声を出す。
要求・拒否	◎	iPadを出してほしい時には、iPadを保管している棚の前へ行き、手を伸ばす。また、欲しいものと違うものを提示されると「あちがう」伝えることができる。
注意喚起	◎	「あー」と声を出し、不特定の教師を呼んだり、他のことを訴えようとしたりする。
有意義語	○	「あちがう」「おうち」「おにじ」の3語は日常的によく聞かれる。しかし、それぞれが持つ意味が多い。

◎再現性有・客観的な説明が可能 ○主体的には可能・実態の共有には課題

## 【活動目的】

○当初のねらい パターン的に行なっているやりとりの中で伝えられていない話題や内容を、表現できるようになる。

○実施期間 平成28年5月下旬～平成29年2月上旬

○実施者 武内 美佳

○実施者と対象児の関係 学級担任

## 【活動内容と対象児の変化】

### ○対象児の事前の状況

- ・休憩時間、iPadが近くあると、アプリを起動し、1人で遊んでいることが多い。
- ・休憩時間、iPadが近くないとぼんやりと過ごしてしまうことが多い。
- ・教師と話をしたくて、いろいろと発信があるが、教師が意図をくみ取れず長く続かない。
- ・教師が話の意図をくみ取れなくても、どうにか伝えようとするが最後には大きな声を出す。
- ・給食の確認や連絡ノートの連絡欄を読んで欲しいこと、下校方法の確認を1日のうちに何度も繰り返す。
- ・日常よく聞かれる「あちがう」「おうち」「おにじ」のそれぞれが持つ意味が多くある。

例:「おうち」→『今日は放課後デイには行かず家に帰る』『自分のiPad』『自分のiPadに同じアプリがある。』

「あちがう」→『ゴーンのならないチャイムが鳴っている』『チャイムがまだ鳴らない』

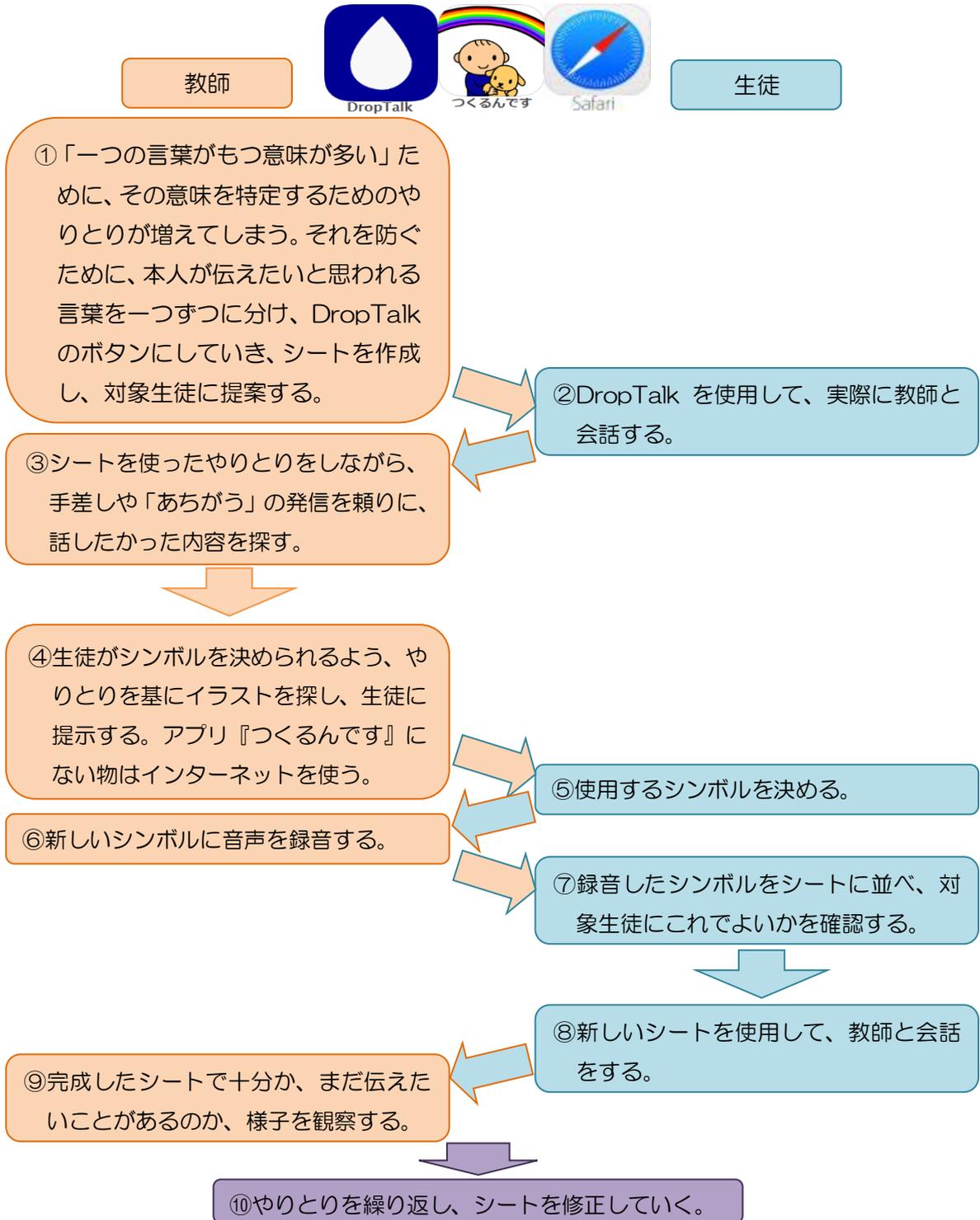
「おにじ」→『今日は虹へ行く』『OOくん 虹へ行く。』

など

## ○活動の具体的内容

### 〔実践のイメージ図〕

対象生徒が伝えたいけど伝えられていない内容を見つけるため、アプリ【DropTalk】を使用しながら下の図のようなやりとりを行った。



### 〔具体的な内容〕

実践① 「一つの言葉がもつ意味が多い」ために、その意味を特定するためのやりとりが増えてしまう。それを防ぐために、本人が伝えたいと思われる言葉を一つずつに分け、DropTalkのボタンにしていき、シートを作成し、対象生徒に提案する。

対象生徒が日頃よく話題にする「連絡ノートに書かれている好きな TV 番組の話」や「チャイムが鳴るか鳴らないかについての話」、「クラスみんなの下校方法についての話」をするのに必要な言葉を DropTalk のボタンにし、1人で発信できるようシートを作成。

**実践②DropTalk を使用して、実際に教師と会話する。**

自立活動の時間、週1～2コマのうち10分程度、教室で実施。授業時間内、自由に DropTalk を使用する場面を設定。

〔作成したシート〕



〔シートを使用したやりとり〕

※DropTalk での発信には『』を使用。

○好きな TV 番組の話題シートでのやりとり

\*対象生徒が好きな TV 番組の「はなかつぱ (という TV 番組)」はエンディング曲が2種類あり、2曲が日替わりで流れている。

発言者	実際のやりとり	内容の説明
生徒	『今日の』『はなかつぱ』『うた』『とまととととうがらし』『明日の』『はなかつぱ』『うた』『しゅわぴかはみがき』	今日の「はなかつぱ (という TV 番組)」の歌は、“とまととととうがらし (という歌でした。)” 明日の「はなかつぱ (という TV 番組)」の歌は “しゅわぴかはみがき (という歌です。)”
生徒	『明日の』 あちがう	明日の (はなかつぱの歌の話) ではない。
教師	明日 (のはなかつぱの歌) じゃないの？ 今日 (のはなかつぱの歌) ？	
生徒	あちがう	今日 (のはなかつぱの歌の話) ではない。
教師	明日 (のはなかつぱの歌) ？	
生徒	あちがう	明日 (のはなかつぱの歌の話) でない。
教師	今日は月曜日、明日は火曜日。もしかして、水曜日 (のはなかつぱの歌) ？	
生徒	はい (サイン)	はい。(水曜日のはなかつぱの歌です。)

### ○チャイムについてのシートでのやりとり

\*本校は、校内放送で流れる「キーンコーンカーンコーン キーンコーンカーンコーン×2 ゴーン ゴーン ゴーン」となるチャイムと、各学部の廊下の壁にかけている時計から流れる「キーンコーンカーンコーン キーンコーンカーンコーン×2」となるチャイムの2種類ある。

発言者	実際のやりとり	内容の説明
生徒	『チャイム』『なります』	もうすぐチャイムが鳴ります。
教師	残念！まだなりません。	
生徒	カーン（サイン） 『チャイム』『なりません』	残念！ チャイムはまだ鳴りません。
生徒	『チャイム』『なります』	もうすぐチャイムが鳴ります。
教師	正解！もうすぐなります。	
生徒	教室の時計を手差しする	ゴーンがなるチャイムが鳴ります。
教師	残念！ゴーンが鳴らないチャイムです。	

### ○下校方法についてのシートでのやりとり

発言者	実際のやりとり	内容の説明
生徒	『〇〇（対象生徒の名前）』『にじ』『いく』	〇〇（対象生徒の名前）、今日は（放課後等ディサービスの）虹へ行きます。
教師	正解！	
生徒	『△△くん（クラスメイト）』『くじら』『いく』	△△くん（クラスメイト）、今日は（放課後等ディサービスの）くじらへ行きます。
教師	正解！	
生徒	『△△くん（クラスメイト）』『くじら』『いく』	△△くん（クラスメイト）、今日は（放課後等ディサービスの）くじらへ行きます。
教師	残念！今日は火曜日。〇〇くんはリハビリ（に行きます）。	
生徒	ん・ん・ん・ん（り・は・び・り）	（〇〇くんは）リハビリ（に行きます。）

シートにある代替音声だけでなく、手差しやサイン、発声で広げようとする様子が見られた。

手差しで伝えたこと	チャイムの鳴る方向（時計の位置）
サインで伝えたこと	はい、カーン（残念）
発声で伝えたこと	あちがう（違う）、ん・ん・ん・ん（り・は・び・り）

実践③シートを使ったやりとりをしながら、手差しや「あちがう」の発信を頼りに、話したかった内容を探す。

新しいボタンを作ること提案した言葉	提案した理由
月曜日・火曜日・水曜日・木曜日・ 金曜日・土曜日・日曜日	今日・明日だけでなく、その翌日（明後日）やさらに翌日（明々後日）と、次から次へと話を続けていくため。
ゴーン	チャイムが鳴る前に「ゴーン」という音が鳴るチャイムなのか、鳴らないチャイムなのか区別していたため。
リハビリ	クラスメイトが週に1回リハビリに行く日があり、「ん・ん・ん・ん（り・は・び・り）」で発信していたが、話の流れ次第では、受け手が間違えてしまうため。
スマイル	自宅で iPad を使用した際、保護者に「はなかつぱ」のオープニング曲である「スマイル」を追加してほしいという訴えがあったと連絡ノートに記載があったため。
おわり・はじまり	オープニング曲を追加するにあたって、「おわり（エンディング）の歌」なのか「はじまり（オープニング）の歌」なのかを区別をするため。

実践④生徒がシンボルを決められるよう、やりとりを基にイラストを探し、生徒に提示する。アプリ『つくるんです』にない物はインターネットを使う。

イラスト探しは、一から全部生徒にしてもらうのは難しいため、実践3で聞き取った内容に関わるイラストがある所を教師が開き、そこから選んでもらうことにした。インターネットでのイラスト探しは、教師が画像検索を行い、一覧表示を提示し、その中から対象生徒のイメージに合うイラストを決めてもらった。

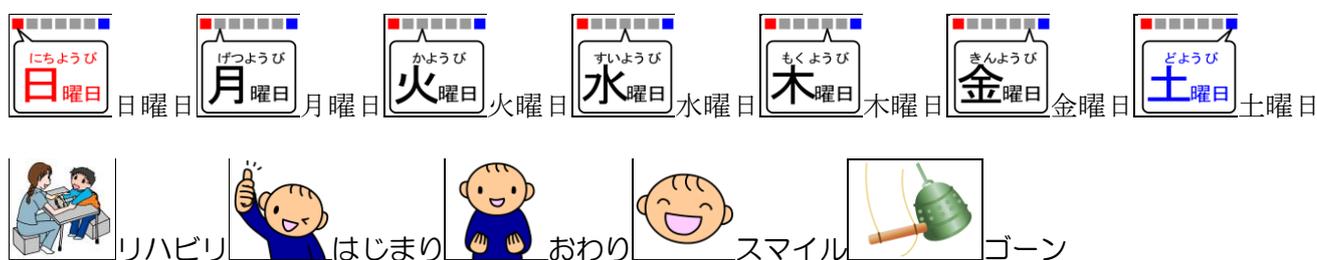
実践⑤使用するシンボルを決める。

生徒自身が画像に触れて選んだものについては、その画像を使用した。画像に触れず悩むものには、教師の方から「これにする？」と提案を行い、生徒が納得するシンボルが見つかるまで提案を繰り返した。

実践⑥新しいシンボルに音声を録音する。

録音した音声を、対象生徒に聞いてもらい、本人に判断してもらうようにした。その時に、反応がないか、返事はあっても弱々しいものについては、録音をやり直した。音声を聞いたときに笑顔が出たり、はっきりと「はい」のサインを出してくれたりしたら、対象生徒が“満足した”と判断した。

新しく登録した DropTalk のボタン



実践⑦録音したシンボルをシートに並べ、対象生徒にこれでよいかを確認する。

入力したシンボルをシートに追加し、使用するであろうと予想される文章で音声を流し、対象生徒の反応を確認した。どれも、「はい」の反応とともに笑顔が出て、音声が流れた後、iPad に手を伸ばし音声を流そうとしていたので、実際に触ってもらい確認した。

実践⑧新しいシートを使用して、教師と会話をする。

実践②と同様に、自立活動の時間、週1～2コマのうち10分程度、教室で実施。授業時間内、自由にDropTalkを使用する場面を設定した。

修正したシート



○好きな TV 番組の話シートでのやりとり

発言者	実際のやりとり	内容の説明
生徒	『今日』『月曜日』『はなかつぱ』『おわり』『うた』『とまととととうがらし』『はじまり』『うた』『スマイル』	今日は月曜日です。「はなかつぱ（というTV番組の）」エンディング曲は、“とまととととうがらし（という歌）”で、オープニング曲は“スマイル（という歌）”でした。
教師	そうなんや。明日（のはなかつぱの歌）は？	
生徒	『明日』『火曜日』『はなかつぱ』『おわり』『うた』『しゅわびかはみがき』『はじまり』『うた』『スマイル』	明日は火曜日です。「はなかつぱ」のエンディング曲は“しゅわびかはみがき（という歌）”で、オープニング曲は“スマイル”です。
教師	はじまりの歌はいつもスマイル（ですか）？	
生徒	はい（サイン）	はい。（“スマイル”です。）
生徒	『水曜日』『はなかつぱ』『おわり』『うた』『とまととととうがらし』	水曜日の「はなかつぱ」のエンディング曲は“とまととととうがらし”です。
教師	じゃあ、木曜日も（「はなかつぱ」のエンディング曲は）“とまととととうがらし”やね！	
生徒	あちがう 『しゅわびかはみがき』	違う！（木曜日は）“しゅわびかはみがき”です。
教師	ああ。武内先生 ミスったあ！	
生徒	カーン（サイン）	残念！

○チャイムについてのシートでのやりとり

発言者	実際のやりとり	内容の説明
生徒	『チャイム』『なります』『ゴーンなりません』	もうすぐ、ゴーンが鳴らないチャイムが鳴ります。
教師	残念！まだ（チャイム）なりません。	
生徒	カーン（サイン） 『チャイム』『なりません』	残念！ チャイムはまだ鳴りません。

生徒	『チャイム』『なります』『ゴーンなりません』	もうすぐ、ゴーンが鳴らないチャイムが鳴ります。
教師	正解！もうすぐなります。	
生徒	『ゴーン』『なりません』	ゴーンは鳴りません。
教師	そやね。ゴーンならんやつやね。楽しみやね。	

○下校方法についてのシートでのやりとり

発言者	実際のやりとり	内容の説明
生徒	『〇〇（対象生徒の名前）』『にじ』『いく』	〇〇（対象生徒の名前）、今日は（放課後等デイサービスの）虹へ行きます。
教師	正解！	
生徒	『△△くん（クラスメイト）』『くじら』『いく』	△△くん（クラスメイト）、今日は（放課後等デイサービスの）くじらに行きます。
教師	残念！今日は火曜日。〇〇くんは リハビリ（に行きます）。	
生徒	『〇〇くん』『リハビリ』『行く』	〇〇くん、今日はリハビリに行きます。

生徒	『〇〇（対象生徒の名前）』『にじ』 あちがう『おうち』	〇〇（対象生徒の名前）、虹行きません。	金曜日限定のやりとり
教師	ああ！（ともゆきくん）間違えた！今日は虹（です）。		
生徒	あちがう	ちがいます。	
教師	明日（のことですか）？		
生徒	はい（サイン）	はい。（明日のことです。）	
教師	正解！明日は（土曜日なので）、おうち（で過ごします）		

### 実践⑨完成したシートで十分か、まだ伝えたいことがあるのか、様子を観察する。

好きな TV 番組の話シートでのやりとりをしている時には、楽しそうにやりとりをしている様子が見られた。教室に BGM が流れていて、シートにタイトルのボタンが入っている歌が流れると、歌に合わせてボタンを押している様子が見られたのでボタンの追加を提案する。

下校方法シートでは金曜限定ではあるものの、休日の話をするのがあったり、翌日が祝祭日で休みということがあったり、iPad に入っている絵本【月曜日はなにを食べる？（エリック・カール作）】のデータを使って、「今日は月曜日 月曜日は何食べる？」に合わせて「今日は月曜日 月曜日は“おにじ”」と下校方法を確認していたりする様子が見られたので、曜日のボタンを追加するか提案する。

チャイムについてのシートは、話のあと繰り返しボタンを押して、嬉しそうに待っている様子が見られた。待っている間、何かボタンを押そうとして何も押さずに手を戻す様子が見られたので、『チャイム（鳴るの）まだかな？』のボタンの追加を提案する。

### 実践⑩やりとりを繰り返し、シートを修正していく。

実践⑨の様子から、好きな TV 番組の話シートに歌に沿った歌詞のボタンを作るかどうか、下校方法の話シートに曜日を入れるかどうか、チャイムについてのシートに「チャイム まだかな？」を入れるかどうか、を確認した。チャイムについてのシートでは「ゴーン（となる）」「チャイム（が）」「なります。」と細かく分かれていたボタンを「ゴーンなるチャイムなります。」というように、音声をまとめて入れて欲しいという意思や、好きな TV 番組の話シートでは新たに作成した歌詞のボタンをさらに追加してほしいという意思が伺えた。

### ○対象児の事後の変化

- ・休憩時間、iPad があると、遊んでいることもあるが、DropTalk を起動していることが増えた。
- ・休憩時間、ぼんやりしている時間が少なくなり、何かを思い出した時は iPad で実施者に話題をふるようになった。
- ・実施者に限定されるが、話が続くようになった。
- ・大きな声を出すことがほとんどなくなった。
- ・5分10分と話を繰り返すことや、下校の方法の話をする回数が減った。
- ・「あちがう」「おうち」「おにじ」の他に、舌を鳴らして『給食』という発信があり、『次の時間は給食』『給食のメニュー教えて』という内容を場面によって伝えていたが、現在は舌を鳴らした後に「あちがう」ということで『はなかつぱ』に関する話をしたいことを実施者に伝える意味を持つようになった。

## 【報告者の気づきとエビデンス】

### ○主観的気づき

実践に取り組む中で、生徒が言いたかったことへの理解を深めていくことができた。何度も繰り返し同じ話をしていたのは、言いたいことを全部伝えられていなくて不完全燃焼だったからだと分かった。また、取組を通して、対象生徒自身がやりとりを楽しめるようになったと感じる。

### ○エビデンス

取組前、休憩時間はぼんやりと過ごし、時々1人で何かを思い出していたり、ゲームをしたり、たまに教師と話をして「〇〇（対象生徒の名前） にじ」「〇〇くん くじら」と下校の方法を何度も繰り返し確認していた。しかし、今では休憩時間の過ごし方に変化が見られ、下校方法の確認も1～2回するだけで繰り返すことが減ってきた。逆に「チャイム なります。」「ゴーン なりません。」「ゴーン チャイムまだかな？」と授業前後のチャイムについての話や、「きょうの はなかっぱ おわり うた とまととととうがらし」「あしたは しゅわぴかはみがき」「はじまり うた スマイル」とテレビ番組の主題歌についての話を積極的にするようになった。

### ○その他エピソード

対象生徒は、給食の時間には「おかわりください」「ごちそうさまでした」「給食が落ちたので拾ってください」や給食時にかかっているBGMの「歌が終わります」「次はなにかな？」などのボタンが入っているDropTalkのシートを活用している。時々、対象生徒と相談して使わないものは削除し、新しいものを入れてきた。「次はなにかな？」という発信はこれまで、教室内の不特定の教師に発していたが、1月下旬ごろから実施者を手差しして呼ぶことがあった。これまでは、大きな声を出して、誰かが反応してくれるのを待っていることが多かったが、DropTalkを用いて教師を指名して呼ぶ体験を重ねることで、DropTalkがなくても、発声と手差しで呼ぶことができるようになってきた。

2月に入り、休憩時間にDropTalkを開き、自分で新しいシートを作成している様子が見られるようになった。しかし、そのシートを使って教師に話しかけることはないので、好きなシンボルをたくさん並べて楽しんでいるようである。

### 【今後の見通し】

これまで、話をしたくてもなかなか伝わらないため大きな声を出したり、諦めてしまったりしていたが、対象生徒自身に分かる形で「問いかけ」ながら、話したい内容を可視化していくことで、伝えることの楽しさを感じることができたと思う。また、自分からDropTalkのシートを作成するということは、ライブラリ内のどこに何が入っているのかが分かっているからだと考えられる。事前にいろいろなシンボルを作成し、分かりやすい分類をしておくことで、対象生徒の言いたいことがもっと広がる可能性が考えられる。